

Endo First 2

～ 歯科治療の基本はエンド～

Produced by
YOSHIDA

詳細

会場でも、ご自宅でも、ご診療室でも受講可能！前回大変ご好評いただきました「特別講演会 Endo First」の第2弾の開催が決定！

ヨシダのホームページよりお申込みください。

web配信 お申込

※G-PLUSへの会員登録が必要です。
※本セミナーはオンラインセミナー配信サービス「Zoom」を使っています。スマホからはQRで簡単アクセス ▲

<https://service.yoshida-dental.co.jp/se/seminars/1025>

G-PLUS

開催日時

開催日 **2022/2/23 (水)** 開催時間 **10:00 ~ 16:30**

講演内容

- エンド専門医（石井宏先生、寺内吉継先生、エウデスゴンチン Jr. 先生）による「リトリートメント」をテーマにしたリレー講演です。

web配信

申込可能期間・2022年2月22日

- 講演とディスカッションを終日ライブ配信いたします。
- 振り返り視聴可能

受講料 **20,000 円** (税込)

協賛

アンジェラスジャパン  デュールデンタルジャパン 

お問い合わせ

 株式会社 **ヨシダ** 株式会社ヨシダ 器材部 **03-3845-2931**

Endodontics is the basis of dental treatment.

[特別講演会]

Endo First 2

～ 歯科治療の基本はエンド～

世界のエキスパート達がリレー講演



モデレーター
北村 和夫 先生



講師
石井 宏 先生



講師
寺内 吉継 先生



講師
エウデス・ゴンチン Jr 先生
※同時通訳

- | | | |
|--------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|------|
| 1. エンドの再治療における意思決定について
～ Decision making for Endodontic retreatment ~ | _____ 石井 宏 先生 _____ | 90 分 |
| 2. リトリートメントの除去勘所
～ Non-surgical retreatment ~ | _____ 寺内 吉継 先生 _____ | 90 分 |
| 3. 歯内療法外科におけるマネジメント
～ Management of surgical treatment ~ | _____ エウデス・ゴンチン Jr 先生 _____ | 90 分 |

開催日時 
2.23 10:00
16:30
(水)

web配信 (振り返り視聴可能)

受講料：20,000 円 (税込)

Endo First 2

～ 歯科治療の基本はエンド～

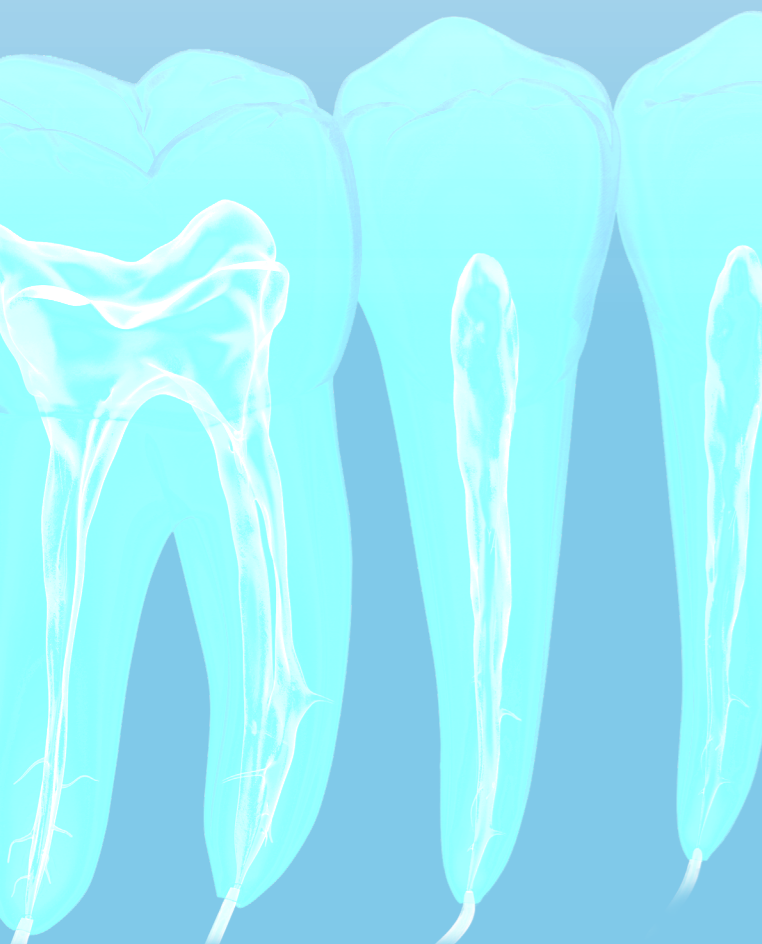
モデレーター

北村 和夫 先生

Dr.
Kazuo
Kitamura



1986年 3月 日本歯科大学歯学部卒業
2015年 4月 日本歯科大学附属病院総合診療科 教授
2016年 4月 日本歯科大学附属病院 研修部長
日本歯科保存学会：専門医、指導医、理事
日本歯内療法学会：専門医、指導医、代議員
関東歯内療法学会：理事



講師

石井 宏 先生

Dr.
Hiroshi
Ishii



1993年 神奈川歯科大学卒業
2006年 ペンシルバニア大学大学院歯内療法学科卒業
2009年 ペンシルバニア大学非常勤講師
2007年 歯内療法専門医院開設(東京)
AAE specialist member
日本歯内療法学会 専門医
石井歯内療法研修会 主宰
ベンエンドスタディークラブインジャパン 主宰

Decision making for Endodontic retreatment エンドの再治療における意思決定について

既根管治療歯において、治療結果の評価や、治療の必要性やその選択肢を決定していく過程は、時として複雑であり臨床家を悩ませる問題の一つであろう。明確な基準やガイドラインはなく、担当となる術者ごとに判断が異なり、患者のもっとも望む選択とは違った提案となる事も少なくないと思われる。以上のような状況を整理するために、本講演では以下のことを考察する。

1. 再治療を検討すべき状況について
2. 再治療の選択肢について
3. 再治療の選択基準について

講師

寺内 吉継 先生

Dr.
Yoshitsugu
Terauchi



神奈川県大和市開業
医療法人社団インテリデント理事長、
東京医科歯科大学非常勤講師、
日本顕微鏡歯科学会指導医、AAE認定講師、
Toronto大学 Endodontic Study Program 講師、
ポルトガルEgas Moniz大学非常勤講師、
イタリアDEM Education 講師、
デンタルアーツアカデミー専任講師・通訳

Non-surgical retreatment リトリートメントの除去勘所 (感染除去、根管充填材除去、レッジ除去、破折器具除去)

根管治療をおこなえば必ずしも治癒するとは限らない。治癒しない原因は様々であるので、再根管治療を行う場合にはそれらの失敗原因を把握しておく必要がある。
再根管治療を成功させるための鍵は診査診断であるといっても過言ではない。少なくとも歯原性による再治療であれば感染が主原因となるので、感染部の特定とその排除が必須である。これに加えて穿孔、レッジ、破折器具などの医原性要因の存在も治療失敗原因となっているので、これらの対処方法の確立が治療の成功に寄与することになる。今回の講演では非外科的再根管治療の診査診断とその対処方法をまとめてお伝えしたいと思う。

講師

エウデス・ゴンチンJr 先生

Dr.
Eudes
Gondim Jr



*講演は同時通訳です。

1993-1994 Endodontist, Sao Paulo Association of Dental Surgeons (APCD-ADA Affiliated)
1995-1996 International Endodontic Program, University of Pennsylvania School of Dental Medicine
1997-1998 Fellowship - Pain League School of Medicine University of Sao Paulo
2019- Post-doctoral fellowship, Department of Oral Pathology, School of Dentistry, University of Sao Paulo, Brazil
1996- Private Endodontic Practice, Sao Paulo, Brazil

Management of surgical treatment 歯内療法外科におけるマネージメント

近年、歯内療法外科は大きな進歩を遂げ、高い成功率を示した論文が発表されています。多くの臨床医は、すでに歯内療法を受けた歯を救う最終手段として歯内療法外科を選択しており、多くのケースでの成果を上げています。
当講演では、顕微鏡を用いた歯内療法外科とそれがもたらす長期的な効果について、エビデンスを示しながら解説いたします。また、複雑な臨床例も紹介しながら成功へ導くための手法を以下の点を交えながらご紹介いたします。

- 歯内療法外科のもたらす効果の大きさ
- 適切な治療計画の必要性
- 日常臨床における意思決定のガイドライン